

1. これまでの経緯

- R6.5.27 バス事業者による記者会見
⇒ 全国交通系ICカードの廃止の方針を公表
- R6.5.28 市長定例記者会見
⇒ 市電でも全国交通系ICカードの廃止の方針を公表
- R6.6 決済機器更新費用支援にかかる予算案可決
⇒ 同時に附帯決議が付された。(※)
- R6.9.30 バス事業者による記者会見
⇒ 全国交通系ICカードの廃止日(11/15)及びタッチ決済の導入時期の公表
- R6.11.15 バス・電鉄電車において全国交通系ICカード廃止
(11/16からの支払い手段はくまモンのICカードと現金のみ)
- R7.1.23 バス事業者によるプレスリリース
⇒ タッチ決済の先行導入(2/1)決定のお知らせ
- R7.2.13 バス事業者によるプレスリリース
⇒ タッチ決済の本格導入日(2/24)決定のお知らせ
- R7.2.24 タッチ決済の本格導入

★運賃の支払い方法の変遷

	バス・電鉄電車	(参考) 市電
～ R6.11.15	● 全国交通系ICカード ● くまモンのICカード ● 現金	● 全国交通系ICカード ● クレジットカード等のタッチ決済
R6.11.16 ～ R7.2.23	● くまモンのICカード ● 現金	● QRコード決済 ● くまモンのICカード ● 現金
R7.2.24 ～	● クレジットカード等のタッチ決済 ● くまモンのICカード ● 現金	● その他各種モバイル乗車券、下通交通券、九州満喫きっぷ

★附帯決議の内容(抜粋)

- 多様な決済システムを構築するとともに、その周知を徹底することにより、利用者の利便性が高まるよう、本予算の助成対象となるバス事業者との協議を深めること。

- バス事業者や県などの関係者と、決済手段の変更に関する周知方法について継続的に検討を重ね、官民連携のもと、あらゆる媒体を用いて周知を実施。(次ページ以降参照)

2. 決済手段変更に関する世間の反応等及び周知広報

(1) 令和6年5月における バス事業者記者会見(5/27)、市長記者会見後(5/28)の主な意見

■ ネガティブ意見

- 県外から来る人のこと考えていないのでは？全国交通系ICカードが普及している状況で逆行しなくてもいいのでは。
- クレカ持っていないor持てない人にとっては不便極まりないし、熊本の車社会が進むだけだと思う。
- くまモンのICカードは、熊本でしか使えないJRも使えないのに不便なのを推奨する意味もないし、他県から来た人が不便。

■ ポジティブ意見

- そもそも全国交通系ICカードを利用できないエリアもあるわけだから、地元の利便性に影響がなければそれでいい。
- 利用者が求めているのはローカル規格ではないタッチレス決済であってSuicaではないからべつに構わない。

<決済手段変更に関する周知広報>

- ・ 3つのフェーズに分け、交通事業者と連携のうえ、様々な媒体を活用し周知広報を実施。

(フェーズ1) 全国交通系ICカード利用停止まで

- ・ 全国交通系ICカードが使用できなくなること
- ・ 今後の決済手段について

(フェーズ2) タッチ決済導入まで

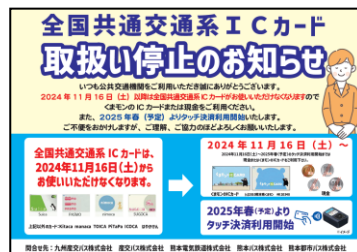
- ・ タッチ決済が今後利用できるようになること
- ・ タッチ決済の詳細

(フェーズ3) タッチ決済導入後

- ・ タッチ決済が利用可能であること
- ・ タッチ決済の詳細

具体的な取組

- ポスターやチラシの作成、掲示
- 特設ホームページ新設や各社SNSでの発信
- 県内の各自治体の広報誌での発信
- 熊本空港での床面広告や熊本駅デジタルサイネージへの広告掲出



▲ ポスター



▲ 特設ホームページ

(2) 全国交通系ICカード廃止後(11/16)の主な意見

■ ネガティブ意見

- バスでは、くまモンのICカードと現金のみの支払いなので不便。早くタッチ決済を利用できるようにしてもらいたい。
- クレジットカードを出す頻度が増えるので紛失が心配。

■ ポジティブ意見

- タッチ決済はICカードや現金より便利だと思う。
- タッチ決済の体験会で利用してみたら、処理速度が速かったので使いやすかった。

<決済手段変更に関する周知広報>

(フェーズ1) 全国交通系ICカード利用停止まで	(フェーズ2) タッチ決済導入まで	(フェーズ3) タッチ決済導入後
- 全国交通系ICカードが使用できなくなる - 今後の決済手段について	- タッチ決済が今後利用できるようになる - タッチ決済の詳細	- タッチ決済が利用可能である - タッチ決済の詳細

具体的な取組

- ポスターやチラシの作成、掲示
- 特設ホームページ新設や各社SNSでの発信
- タッチ決済の体験会
(R6.11.30 @花畑広場、R7.1.30 @熊本駅前広場)



▲ ポスター



▲ タッチ決済体験会

(3) タッチ決済導入後(2/24)の主な意見

■ ネガティブ意見

- クレジットカードを持ってない人、持っていない人は、交通系ICで支払いすることが多いと思うから、旅行とかだと不便だと思う。

■ ポジティブ意見

- 全国交通系ICカードの方がいいと思っていたが、タッチ決済だとチャージする必要がないので楽。
- 現金払いだと両替が面倒だったので、タッチ決済が利用できるようになって、スマホを出すだけでよくなったので便利。

<決済手段変更に関する周知広報>

(フェーズ1) 全国交通系ICカード利用停止まで	(フェーズ2) タッチ決済導入まで	(フェーズ3) タッチ決済導入後
・ 全国交通系ICカードが使用できなくなること ・ 今後の決済手段について	・ タッチ決済が今後利用できるようになること ・ タッチ決済の詳細	・ タッチ決済が利用可能であること ・ タッチ決済の詳細

具体的な取組

- ポスターやチラシの作成、掲示
- 特設ホームページ新設や各社SNSでの発信
- 熊本駅、サクラマチクマモトのデジタルサイネージへの
広告掲出や熊本空港での看板広告や床面広告
- 機内広報誌への掲出(ソラシドエア)
- バス車両ラッピング広告



▲ ポスター



▲ バス車両のラッピング

3. タッチ決済導入後について

バスにおける決済手段別の利用割合

	R6.11/1～11/15 (全国交通系ICカード廃止前)	R6.11/16～11/30 (全国交通系ICカード廃止後)	R6.12月 (全国交通系ICカード廃止後)	R7.2/24～3/2 (タッチ決済導入後)
全国交通系ICカード	19.2%	—	—	—
くまモンIC (定期券、おでかけIC含む)	58.5%	66.9%	61.9%	58.9%
現金他	22.3%	33.1%	38.1%	35.6%
タッチ決済	—	—	—	5.5%

タッチ決済導入キャンペーン等

(1) 乗継割引の拡大

- ・ 現行のくまモンのICカードの乗継割引サービスから、タッチ決済に拡大して実施
- ・ バス、電鉄電車、市電に降車後90分以内の乗車であれば20円割引を適用 ※市電が2乗車目の場合、降車まで90分以内

(2) タッチ決済10%割引キャンペーン

- ・ クレジットカード等のタッチ決済普及を目的に、期間中は 運賃の10%割引を実施。
- ・ 開催日は、R7年3/25～3/31の1週間の予定
- ・ 対象は、県内の路線バス5社、熊本電鉄電車

【今後実施】利用者アンケート

概要： 決済手段が変更されたことによる影響、新たに導入されたタッチ決済の利用状況などを確認する
時期： 令和7年4月～5月頃(予定)
対象者： 県内の公共交通利用者
方法： Webアンケート方式を想定

具体的なアンケート項目案は
資料5を参照